

芳養公民館だより



令和3年2月号 No. 449

発行：芳養公民館 館長：泉 京子 主事：宮畑 直弥

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

TEL：22-1429 FAX：23-1909

令和3年度 市民税・県民税の申告について

税務課では、下記の日程で休日申告受付及び出張申告受付を開催いたします。なお、マイナンバーの記載と、番号確認及び本人確認書類が必要ですのでご注意ください。

■申告期間

2月16日(火)～3月15日(月) (土、日、祝を除く。)

■申告時に必要なもの

- ①申告書(自宅に送付されていない方は、申告会場に用意してあります。)
- ②印鑑(認印)
- ③源泉徴収票(無い場合は、給与明細など収入の内容がわかるもの)
- ④生命保険料・地震保険料の控除証明書(保険会社から発行された証明書)
- ⑤社会保険料の確認書・領収書等(国民年金は日本年金機構が発行した証明書等)
- ⑥医療費控除の明細書
- ⑦配偶者特別控除を受けようとする人は、配偶者の収入のわかるもの
- ⑧営業などの事業所得や不動産所得の申告をする人は、収入・経費の明細書
- ⑨マイナンバー(個人番号)と本人確認ができる書類

	番号確認書類	本人確認書類
マイナンバーカードがある場合	○マイナンバーカード(裏面)	○マイナンバーカード(表面)
マイナンバーカードがない場合	下記のうち1点 ○通知カード ○住民票の写し(個人番号の記載があるもの) ○住民票記載事項証明書(個人番号の記載があるもの)	顔写真付のものは下記のうち1点 ○運転免許証、パスポート等 顔写真付でないものは下記のうち2点 ○公的医療保険の被保険者証、年金手帳、国税・地方税・社会保険料・公共料金の領収書等

⑩代理で申告される場合は、納税義務者本人のマイナンバー(個人番号)が確認できる書類(写しでも可)・代理人の本人確認書類・委任状が必要となります。

【休日受付日程】

受付日	受付時間	受付会場
2月20日(土)	午前9時00分～午後3時00分	田辺市役所税務課

【出張受付日程】

受付日	受付時間	受付会場
3月4日(木)	午前9時30分～正午	芳養公民館

※申告にお越しになる際はマスクの着用をお願いいたします。

【お問合せ】 税務課市民税係 (電話：0739-26-9920)

芳養イキイキクラブ集会場《2月の予定》

◎午後1時30分～(※集会場所在地：芳養松原一丁目8-2)

- *参加者は必ずマスクを着用してください。
- *発熱や咳など体調が優れない場合は、参加を控えてください。

- 8日(月) 体操の日(集会場)
イスに座って童謡のDVDで体操
- 10日(水) 紙芝居を楽しむ日(公民館)
自然環境「海亀の涙」 協力：和歌山生協様
- 18日(木) 縫い物の日(集会場)
お手玉作り、色紙を使って楽しむ
- 26日(金) 体操の日(公民館)
ラジオ体操、ボールで運動



ふるさと自然公園センター 自然観察教室について

- ・タイトル：「セトウチサンショウウオ(カスミサンショウウオ)の観察」
- ・日 時：2月7日(日) 9時30分～12時
- ・集合場所：ふるさと自然公園センター
- ・講 師：ふるさと自然公園センター専門員ほか
- ・対 象：小・中・高校生・一般(小・中学生は保護者同伴)
- ・服 装：防寒の準備・長靴・手袋・マスク
- ・持 ち 物：筆記用具・採集用具・ビニール袋など
- ・備 考：新型コロナウイルス感染対策として、マスクの持参、着用をお願いいたします。
- 申 込 み：前日までに下記へ、ハガキまたは電話・FAX・電子メールで参加者の住所・氏名・年齢・電話番号をご連絡ください。

■お問合せ：ふるさと自然公園センター

◇住所：〒646-0051 田辺市稲成町1629番地

◇電話/FAX兼用：0739-25-7252 ◇Eメール：hikiwa@mb.aikis.or.jp

◇休館日：毎週月曜日(休館日が祝日の場合はその翌日)

2月の古紙回収日(第1・3火曜日)

2月2日(火)・16日(火)

- ◎当日の午前中に、芳養公民館前の駐輪場スペースに出してください。
- ◎回収できるものは雑誌・新聞・段ボールです。
- ◎必ず紙ヒモでくくってください。

※回収日以外は、回収できませんので持ち込まないでください。

芳養小学校



令和2年度
健・考・和

第11号
文責 岸本 晃治
TEL 22-1422

コロナ禍で気づいたこと

新年明けましておめでとうございます。
昨年、子どもたちの見守り・あいさつ運動、昔遊び体験などの交流活動で大変お世話になりました。本年もよろしく願い致します。
さて、昨年2月に始まった新型コロナウイルス感染症は、今も収束の見通しが立ちません。学校も、臨時休業や卒業式・入学式の縮小、修学旅行・運動会の延期、行事の中止など我慢の日々が続いています。コロナ禍は、今までの私たちの生活や考え方を一変させてしまいました。

しかし、私はこのコロナ禍で気づいたことがあります。1つは、「人と人が会話することの大切さ」です。3月の緊急事態宣言・臨時休業以来、人と会いたくても会えない、顔を見て話のできない日々が続きました。その間、ICTやリモートは発達しましたが、やはり顔をあわせて話をすることで気持ちは伝わりやすくなります。ですから、6月からの学校再開は本当にうれしく思いました。また、朝の登校時に地域の方が「おはよう！」「いってらっしゃい。」と声をかけてくださることで、子どもたちも元気が出ました。さらに、学校美化のために花苗をくださったり、授業で俳句や習字を教えてくださいました。11月からは一部「ふれあい教室」も始まりました。会話をすることで笑顔も増えました。学校は、地域の皆さんとの交流を通して支えられているということに改めて感じています。これからも「会話による交流」を大切にしていきます。

2つめは、自分の周りの人や家族を大切にしなければいけないということです。「コロナ慣れ」からか、ちょっとした気の緩みが第2波、第3波を起こしています。自分や周りの人がコロナになったら大変です。マスクや手洗い、3密を避けることは、大切な自分や家族、友だちを守ることにあります。3学期も引き続き子どもたちに指導していきます。

コロナによる我慢の日々はまだまだ続きますが、感染対策をしながら、できる活動・やれる楽しみをみんなで見つけていきましょう。



貴重な標本をいただきました

先日、学校の下にお住まいの中田和子さん・浩之さん親子から、たくさんの昆虫標本を寄贈いただきました。これは、一昨年亡くなられた夫の隆之さんが生前収集されていた物で、国内外の珍しい蝶やカブトムシ、クワガタムシなど、標本ケースは39箱にも及びます。大切に保管し、子どもたちに鑑賞してもらったり理科学習に役立てたりしていきたいと思っております。ありがとうございました。

学校生活あれこれ

児童会と6年生が主催しての「友遊集会」は、輪ゴム飛ばしやコップ運びなど楽しいゲームを用意してくれ、有意義な時間を過ごしました。

12月は休み時間に抜き打ちの避難訓練を行いました。低学年の子の手を引いて避難する高学年や、自分で考えて行動する姿が見られました。

保護者の古川美香さんが1～4年生に絵本や物語の読み聞かせを、地域の児玉晴代さんが5年生に芳養の昔話をしてくれました。読書の楽しさを知ったり地域の歴史に興味を持ったりする機会となっています。



大坊小学校

大坊小学校 2月号 令和3年



「今年の冬は寒くなります。」と天気予報で言っていたとおり、雪が何回も降りました。私は龍神から通っているので、何日もヒヤヒヤしながら運転してきました。凍っていきそうな日は6時過ぎに家を出るので真っ暗な中、路面がキラキラ輝いています。怖いけど綺麗だなと思いながら時速30キロキープで走ります。川端康成の『雪国』の冒頭に、「・・・トンネルをぬけると雪国であった」とあるように峠のトンネルを境に別世界です。このトンネルを困難なこと、今できるようにしたいと頑張っていることに置き換えてみると、そこを抜ければ困難に打ち勝ったり、できるようになったりする別世界が待っているのです。

しめ縄づくり

12月23日に白楽会5名の方にお越しいただき、しめ縄作りを教えてくださいました。高学年になると慣れた手つきで縄をなっていました。1年生も初めてでしたが高学年に教えてもらい、一生懸命なっていました。お正月にそれぞれのお家に飾らせていただきました。

また、年末には、団栗の松下彰二さんが作った立派なしめ縄を学校の玄関に飾ってくれました。白楽会の皆さんのおかげで良い年を迎えることができました。

ありがとうございました。



校内ルーマラン大会開催！

1月21日。校内リレーマラソン大会が行われました。

3つの班の対抗レースです。この3つの班は1年間同じメンバーです。掃除や給食当番もこのメンバーです。高学年は低学年に色々なことを優しく根気強く教えてくれ、大人の私が頭の下がる思いをすることもあります。

この大会の練習中も高学年は、注意をしたり励ましてくれたり上手にしてくれました。

当日は真っ青な空で、暖かでした。自分が走るときも友達の応援をするときも力いっぱい頑張りました。

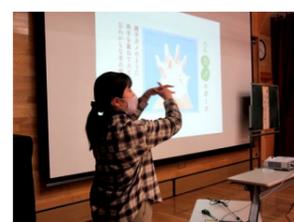
お家の方の応援も力となり、いつも以上にいい走りができました。優勝は、青班でした。



手洗い・うがい・消毒・マスク着用

大坊小学校では、月初めに、目標集会をしています。毎月決まっている生活目標について担当の教師が順番で話をします。

1月の生活目標は、「手洗い・うがいをしよう」です。担当の川本養護教諭がスライドを使ってわかりやすく話してくれました。子ども達は学校にいるときは、手洗い・うがい・消毒・マスク着用はできています。今回は、丁寧に手の洗い方を説明してくれました。手洗いの歌があるので、それに合わせて手洗いをするのは楽しいですね。



明洋中学校



「自主・自律・連帯」2月号
～寒さを吹っ飛ばせ～

春寒の候、地域・保護者の皆さま方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、1月8日からは3学期が始まり、早いものでひと月が過ぎました。1月は「いぬ」2月は「にげる」3月は「さる」と言われるくらい3学期はあっという間に過ぎてしまいます。でも、学年の総仕上げの大変大切な学期でもあります。

3年生にとっては中学校最後の学期であり、これまでの努力の成果が実る学期です。高校入試もありますので、焦らず着実に学習に取り組んでほしいと思います。

1・2年生にとっても次の学年に進級するための大切な学期となります。1年生は4月からは2年生となり「先輩」と呼ばれます。2年生は3年生となり、最高学年として、明洋中学校の中心学年になります。どの学年にとっても、大切な3学期ですので、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

◇みごと金賞！ 田辺地区アンサンブルコンテスト

12月26日、紀南文化会館にて、県吹奏楽連盟が主催する田辺地区アンサンブルコンテストが行われ、本校ブラスバンド部が出場しました。コンテストの結果は次の通りです。

- 打楽器三重奏（金賞）県大会出場
北川莉優 木下真緒 千田和佳奈
- 管楽六重奏（金賞）
堀本芽生 佐野暁保 中村晏莉
芥子ほのか 谷川 優 西尾 心

◇那須明（なすあきら）教諭(52)

「文部科学大臣優秀教職員賞」「県きのくに教育賞」受賞



本校の音楽の教師であり、ブラスバンド部の顧問でもある那須明教諭(52)が、本年度の「文部科学大臣優秀教職員賞」と「和歌山県きのくに教育賞」の2つの賞をダブル受賞しました。

那須教諭は、音楽の授業や部活動を通して生徒に音楽の楽しさを味わいさせながら生徒の成長を促すとともに、本校や地域はもちろんのこと、田辺市や和歌山県の教育の発展・充実に大きく貢献したことが認められ、受賞しました。

◇花いっぱいになぁ～れ！

1月19日（火）、寒い中でしたが、NPO花つぼみ会の皆さんと本校のボランティアの生徒で花植えを行いました。今回は体操部の皆さんがボランティアに参加してくれ、国道42号線沿いと明洋中近くの花壇に花の植え付けをしました。植えた花は、パンジーとビオラ、そしてチューリップです。春過ぎまで鮮やかな花を咲かせてくれると思います。楽しみです。



◎地域の方からお電話いただきました！

コロナで心が荒みがちな昨今ですが、寒い中、沿道で一生懸命花植えをしてくれている中学生を見かけました。うれしくて感動しました。（地域の女性）

励みになります。ありがとうございました。